

「2007年1月から2013年12月までに川崎医科大学附属病院で肺がんと診断され手術を受けられた患者さんへのお知らせ」

研究課題名：粘液産生肺腺癌の増殖因子の解明と至適化学療法の確立

当教室では、2007年1月より2013年12月までに、川崎医科大学附属病院で肺癌と診断され手術を受けられた患者さんのうち、最終的に「粘液産生肺腺癌」と診断された方を対象に、画像（CTやPET）および切除した腫瘍組織を用いて、その特徴を明らかにする研究を川崎医科大学・同附属病院倫理委員会により承認を得ました。

本研究の目的は、今後「粘液産生肺腺癌」と診断された患者さんに対して、抗癌剤などの治療法に役立てることです。この研究結果は、学会演題や学術論文として発表される予定です。本研究はCTやPETなどの画像および手術標本を再評価し、カルテからのデータを収集する観察研究であり、患者さんの個人情報をも抹消した状態で解析します。従って、患者さんの個人情報が外部に漏れる心配は全くありません。疑問のある方は、遠慮なく下記の問い合わせ先にご相談下さい。また、この研究に自分のデータを使用されることに「不同意とする」ことも可能ですので下記の問い合わせ先にご相談下さい。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究では研究者の教員研究費のみを使用いたします。また、本教室は協和発酵キリン株式会社より奨学寄附金をうけていますが、利益相反委員会に申告し審査を受けており、適正に管理されています。尚、本研究への影響はありません。

この研究に対する説明を御希望の方は、問い合わせ先まで連絡をお願いいたします。

【問い合わせ先】 川崎医科大学 呼吸器外科学 准教授 清水克彦

1. 電話：086-462-1111 内線 25519
2. FAX：086-464-1124
3. 電子メール：gts@med.kawasaki-m.ac.jp